



2026年12月期 第1四半期

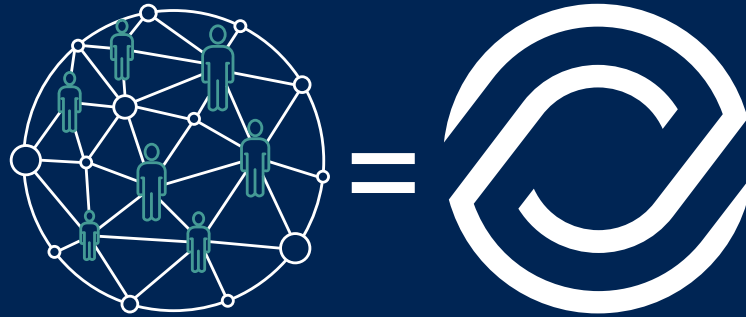
決算説明資料

FINANCIAL RESULTS FOR THE FIRST QUARTER 2026

GAIAX MISSION

人と人をつなげる

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

目次

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

当社事業概要



カーブアウト企業および投資先企業の株式売却益を
新規事業・投資先へ再投資



ソーシャルメディアサービス事業

統合型マーケティングの取り組みが加速

複数のSNSを横断し、統合的に企画・運用し、ナショナルクライアントを中心に引き続き安定して受注を積み重ねる



SNS
運用代行



SNSマーケティング
戦略設計



クリエイティブ
制作・撮影



マーケティング
リサーチ



SNS投稿
キャンペーン



炎上対策



SNS
コンサルティング



インフルエンサー
マーケティング



SNS
広告運用



SNSセミナー・
イベント・研究



SNSループモデル
総合型マーケティング



LinkedIn

YouTube

2026年12月期 第1四半期 :ソーシャルメディアサービス事業

テレビ東京と CREAVE、ショートドラマを通じた「IP 創出プロジェクト」を
共同で始動。開始3週間でフォロワー1万人突破

株式会社テレビ東京と共同で、2025年12月より新しいショートドラマアカウント『これじゃ在り
来たりすぎる。』を開設。両社の強みを生かし、高いエンゲージメントを獲得できるショートドラ
マを継続的に投下するアカウントを運営



2026年12月期 第1四半期 : ソーシャルメディアサービス事業

オリジナルのショートドラマ『マジ明日』が総再生回数 10億回、
フォロワー数40万人を突破！

ガイアックス子会社CREAVEが手掛ける、新感覚バーチャルショートドラマアカウント“本気出すのは明日から。”にて。制作受託だけでなく、独自IP(知的財産、Intellectual Property)の育成・拡大に着手。開始10ヶ月で総再生回数10億回・SNSフォロワー40万人突破

※2025年2月に自社ショートドラマIPマジ明日をリリース



総再生回数 10億回突破!

CREAVE

CREAVEショートドラマIP

本気出すのは明日から

監督×代表が明かす
ファン獲得の裏側

株式会社CREAVE
代表取締役
中村 真奈

「本気出すのは明日から。」
監督・脚本
川島 一輝

The graphic is a promotional image for the short drama 'Maji Ashita'. It features a blue background with white and yellow text. On the right, there are two photos of the main cast members: a man and a woman. The man is identified as the director and screenwriter, and the woman is the CEO of CREAVE. The text highlights the success of the drama, reaching 1 billion views and 400,000 followers in 10 months.

2026年12月期 第1四半期 : ソーシャルメディアサービス事業

子会社の株式会社Matkaにて、CPA高騰に悩む人材紹介業界に向け、リファラル集客支援を提供開始

人材紹介会社向けコンサルティング事業を展開する株式会社Matkaにて、従来のスカウト乱打や広告依存のモデルから脱却する、リファラル設計のコンサルティングを提供開始



CPA高騰 求職者獲得難の突破口
最新 人材紹介会社の集客戦略とは？
リファラル×AI×デジタル集客 施策

松藤 聖馬
REHATCH 株式会社
マーケティングマネージャー

中野 祥子
株式会社Matka
代表取締役社長

REHATCH × Matka
CIRCUSAGENT



ONLINE EVENT 人材紹介会社向け

小規模エージェントにおける集客の最適解
3ヶ月で求職者が自然と集まる
セルフブランディング×リファラル設計

2026.4.21 火 12:00 - 13:00

MODERATOR
株式会社HERP 原 亜依南

GUEST
株式会社Matka
代表取締役社長
中野 祥子

HERP × Matka

インキュベーション事業

スタートアップ育成5か年計画で増加する全国の自治体の起業家輩出支援、
web3/DAOコンサルティングを中心に提供



aini事業は、株式会社ロコタビに事業譲渡し、株式会社ロコタビは、2026年12月期第2四半期連結会計期間より当社連結の範囲から除外となります。

2026年12月期 第1四半期 : インキュベーション事業(起業支援)

東京都より「リスタート・アントレプレナー支援事業運営業務委託」を受託し運営

東京都より2024年度から受託している「リスタート・アントレプレナー支援事業運営業務委託」において、起業家たちの再出発を伴走支援する「TOKYO Re:STARTER」の2026年度参加者募集を開始



TOKYO
Re:STARTER

起業経験者必見! 幅広い支援で成功事例続出

東京都の再起業特化型アクセラレーション
『TOKYO Re:STARTER 2026』

東京都 Gaiax

最終締切
2026年6月30日 **参加者募集中**

随時審査・定員に達し次第終了の可能性あり

The poster features a blue background with a cityscape and a network of lines. It includes the Gaiax logo and a red button with the text "参加者募集中" (Recruitment Open).

2026年12月期 第1四半期：インキュベーション事業(web3/DAO)

DAO

ぐんま山育DAOに続き、香川県三豊での DAOの運営及び資金調達支援

ふるさと住民登録制度で注目される関係人口創出のぐんま山育DAOが2025年度実績報告の記者発表会を開催。また、香川県三豊市仁尾町で日本初の商店街DAOが始動し、県外の関係人口から1,480万円の出資を経て工事着工



2025年度活動報告発表を、群馬県庁「NETSUGEN」にて開催



出典：フジテレビ『Live News α』（2026年3月4日放送）

2026年12月期 第1四半期:出資先動向



《出資先》デジタルIDとオンライン本人確認eKYCを展開する株式会社TRUSTDOCK
越境ECモール「Shopee」のセラー登録時本人確認に導入。
ダイレクトスカウトサービス「Careefy」(キャリファイ)、求人掲載数20,000件を突破、
また、転職サービス国内初・金融庁の電子開示システムと連携。

eKYC(オンライン本人確認)基盤として多様なサービスに導入が進み、個人情報と安全に管理できるデジタルIDインフラとして利用拡大。また、2025年10月にダイレクトスカウトサービス「Careefy」(キャリファイ)正式リリースし、信頼性の高い情報で、求職者の企業選びをサポート。
2026年2月、日本経済新聞社「NEXTユニコーン」に5年連続選出。



《出資先》住んだ日数分の家賃で暮らせる住まい「unito」を運営する株式会社Unito
世界最大級の宿泊予約プラットフォーム AirbnbとAPI連携開始。

Airbnbに同時掲載している「unito」の運営・掲載物件において、リアルタイムでの連携により効率的な集客管理・提供品質向上と収益最大化を実現していく。

目次

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

2026年12月期 第1四半期 振り返り

連結業績

売上高:	924百万円	前年同期比:	5.4%増
営業損益:	34百万円	前年同期比:	281.0%増

ソーシャルメディアサービス事業

売上高:	664百万円	前年同期比:	3.7%増
営業損益:	76百万円	前年同期比:	43.3%増

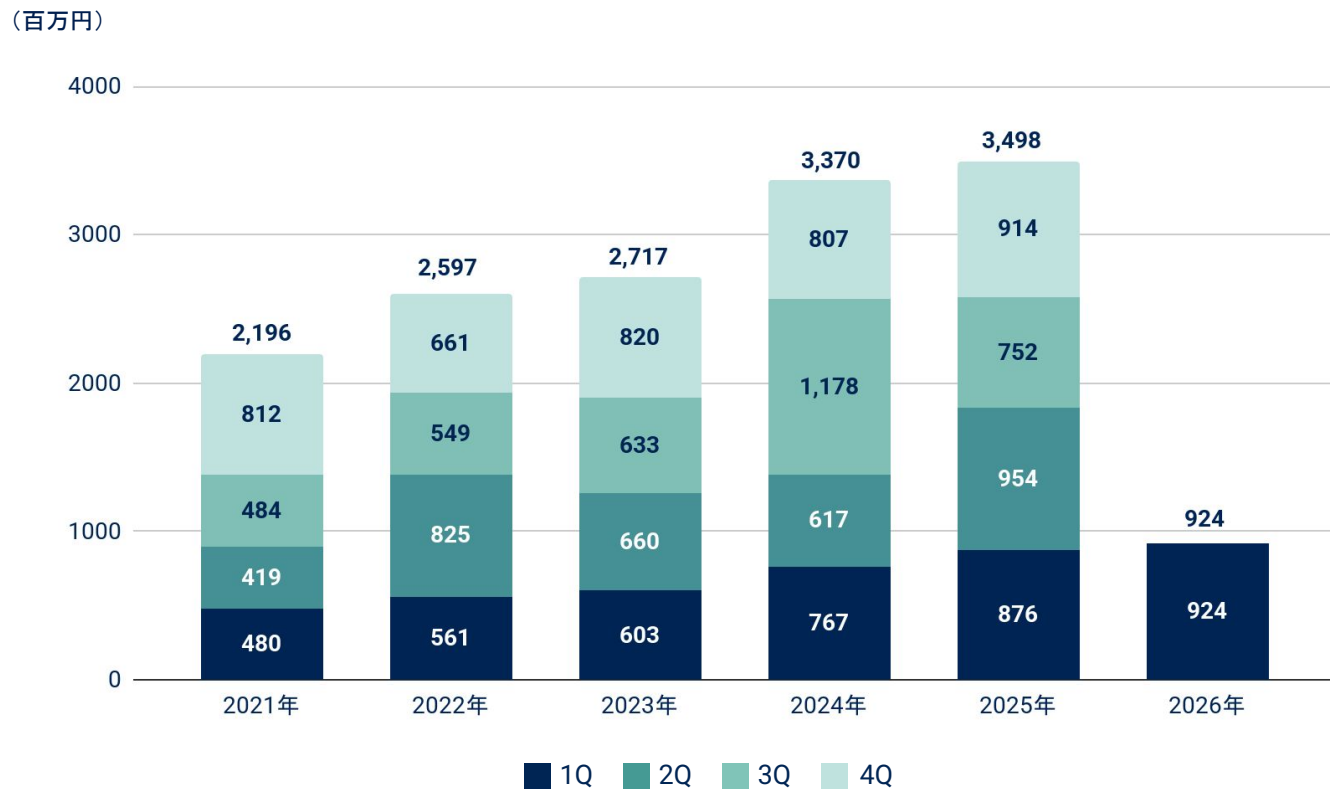
インキュベーション事業

売上高:	260百万円	前年同期比:	9.3%増
営業損益:	40百万円	前年同期比:	26.4%減

連結売上高の推移

SNS市場の活況を背景として、引き続きマーケティング支援関連の受注が堅調に推移

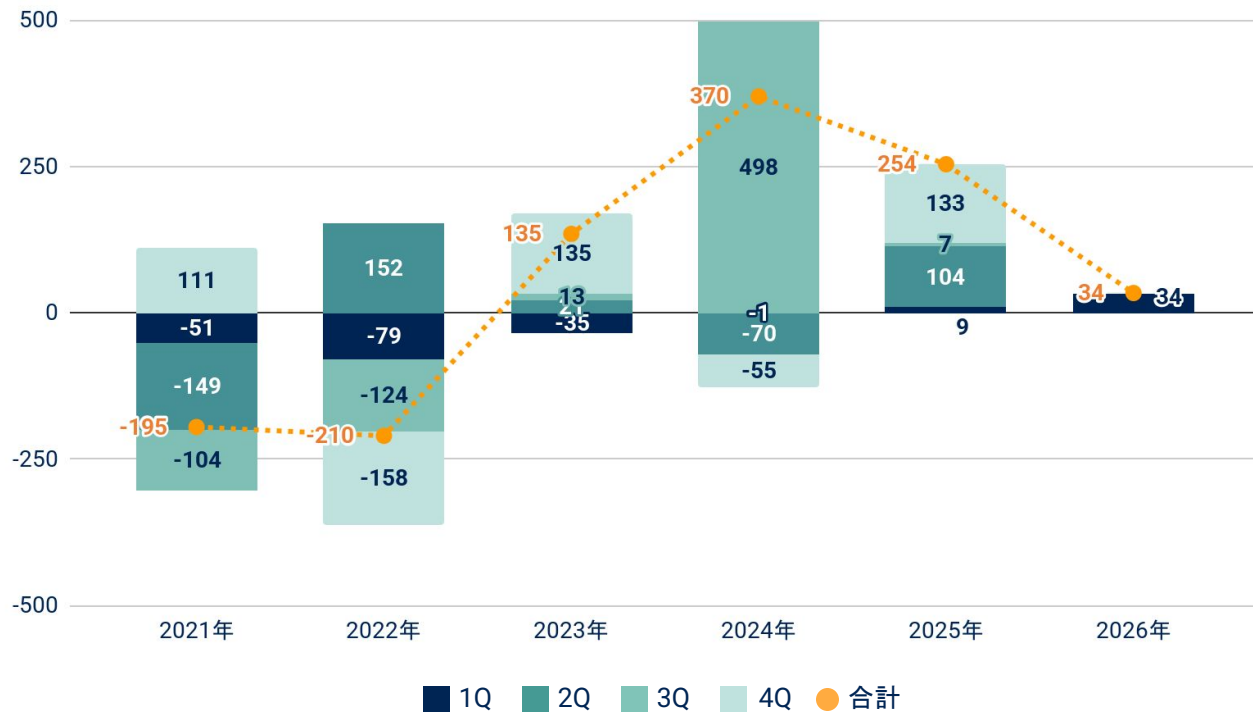
自治体への起業支援業務の納品が当四半期に集中し、増収に寄与



連結営業損益の推移

円安によるAWS利用料の増加や人件費の増大に加え、ショートドラマ制作等の先行投資を継続的に実施しているものの、当四半期における増収効果および全体的なコストコントロールにより前年同期を上回る利益を確保

(百万円)



2026年12月期 連結PL(前年同期 累計比較)

収益基盤の強化に向けた先行投資を継続しつつも、
売上高の堅調な増加およびコストコントロールにより前年同期を上回る利益で着地

単位:百万円	2025年12月期	2026年12月期	YoY
売上高	876	924	+5.4%
売上総利益	470	534	+13.6%
販売費及び一般管理費	461	499	+8.3%
営業損益	9	34	+281.0%
経常損益	18	47	+159.9%
親会社株主に帰属する 当期純損益	15	41	+162.5%

2026年12月期 第1四半期 連結PL(四半期会計期間比較)

直前四半期は、営業投資有価証券の売却があり利益額が増加したものの
増収およびコストコントロールにより前年同期からは増益で着地

単位:百万円	2025年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期	YoY	2025年12月期 第4四半期	2026年12月期 第1四半期	QoQ
売上高	876	924	+5.4%	914	924	+1.1%
売上総利益	470	534	+13.6%	631	534	-15.4%
販売費及び一般管理費	461	499	+8.3%	498	499	+0.3%
営業損益	9	34	+281.0%	133	34	-74.1%
経常損益	18	47	+159.9%	55	47	-14.7%
親会社株主に帰属する 当期純損益	15	41	+162.5%	104	41	-60.5%

2026年12月期 第1四半期 連結B/S

新規出資および一部上場銘柄の時価
上昇により、営業投資有価証券の残
高が増加

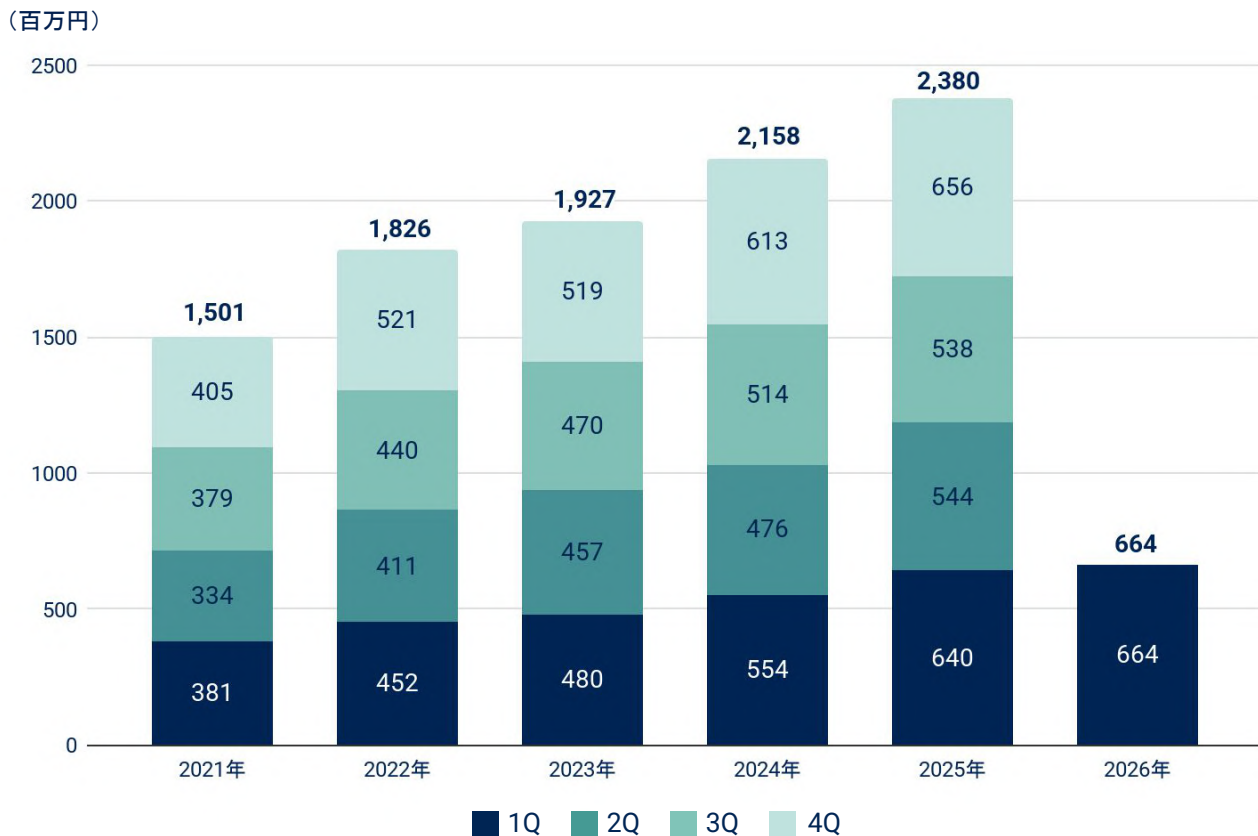
単位:百万円	2025年12月末	2026年3月末	増減
流動資産	2,164	2,141	△ 22
現預金	1,149	897	△ 252
受取手形・売掛金	359	489	+ 130
仕掛品	226	166	△ 60
営業投資有価証券	350	422	+ 72
その他	87	175	+ 87
貸倒引当金	△ 9	△ 10	0
固定資産	139	161	+ 22
有形固定資産	25	25	0
無形固定資産	51	75	+ 24
投資その他の資産	62	60	△ 1
総資産	2,303	2,303	+ 0
流動負債	615	613	△ 1
支払手形・買掛金	90	117	+ 26
短期・1年内返済長期借入金	90	90	0
その他	434	405	△ 28
固定負債	396	376	△ 19
長期借入金	320	297	△ 22
繰延税金負債	76	78	+ 2
その他	-	-	-
純資産	1,291	1,313	+ 21
株主資本	1,101	1,116	+ 15
その他の包括利益累計額	174	179	+ 5
新株予約権	11	12	+ 1
非支配株主持分	4	3	0
負債純資産合計	2,303	2,303	+ 0

目次

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

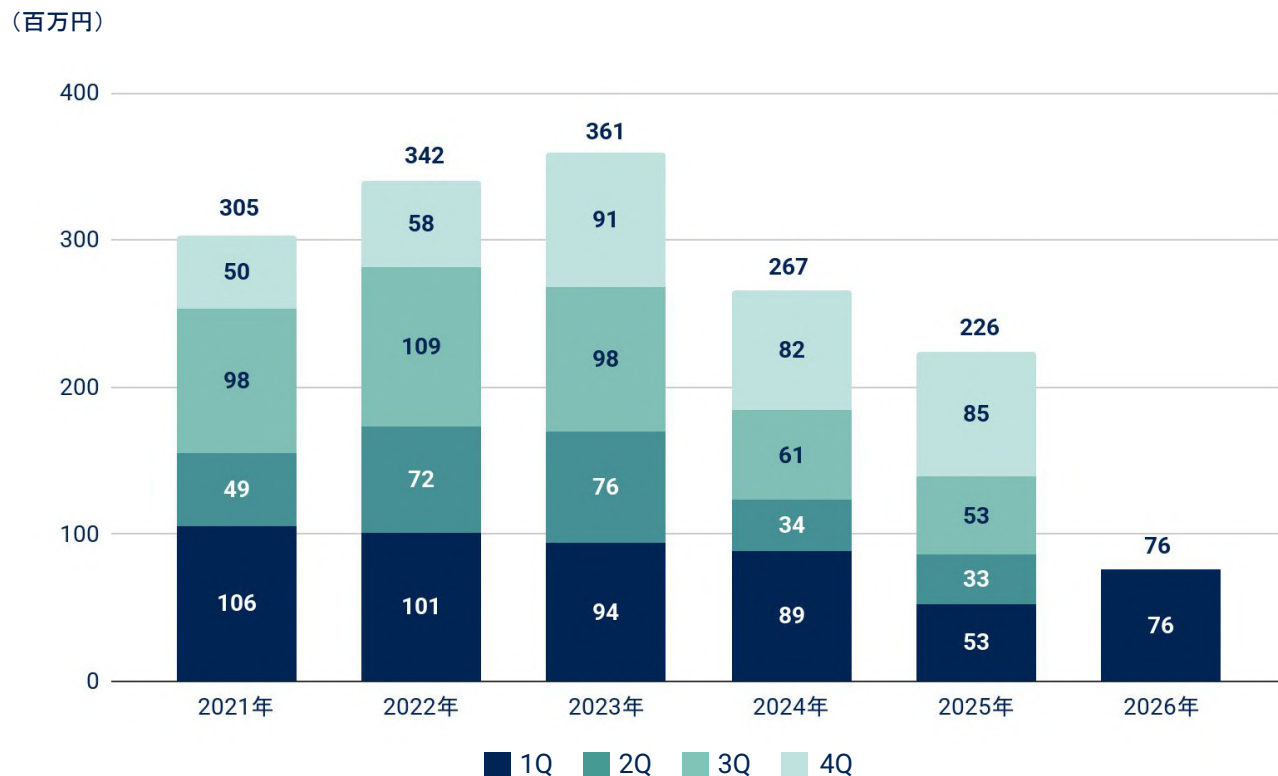
ソーシャルメディア サービス事業 連結売上高の推移

SNS市場の活況を背景として、引き続きマーケティング支援関連の受注が堅調に推移



ソーシャルメディア サービス事業 連結営業損益の推移

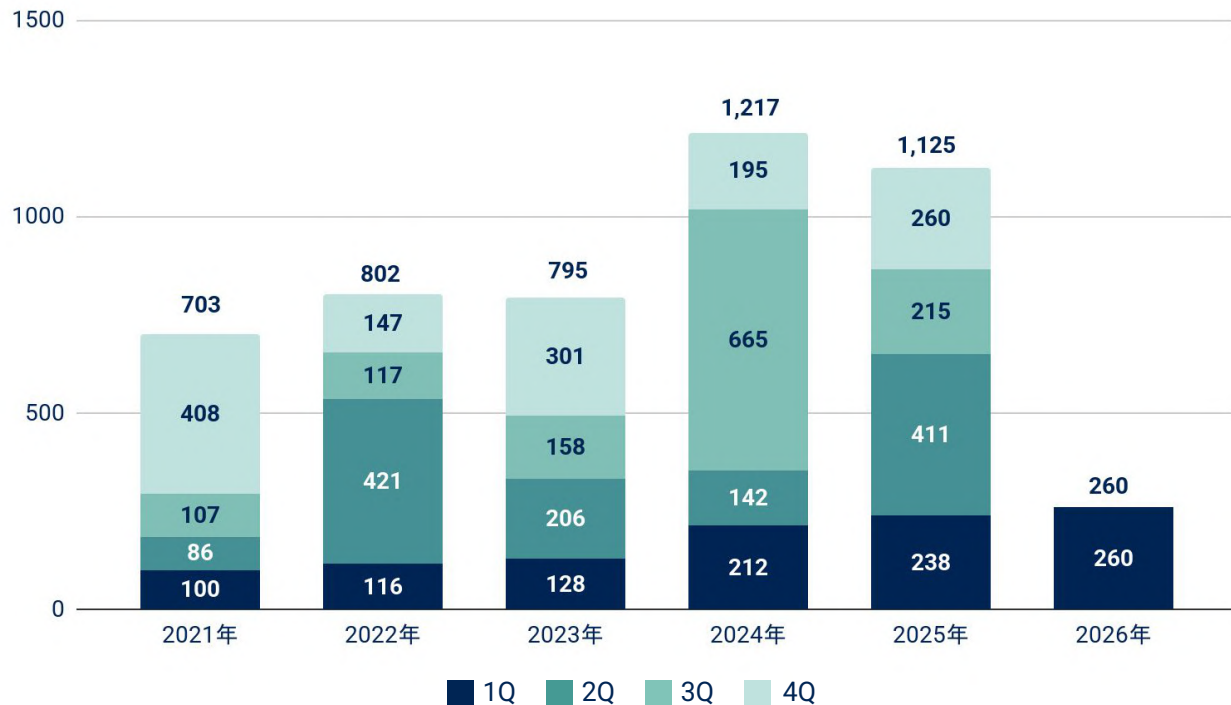
収益基盤の強化に向けた投資、特にショートドラマ事業及びHR領域での先行投資を継続しつつも、増収による利益の押し上げに加え、コスト管理強化によりコスト増を吸収



インキュベーション事業 連結売上高の推移

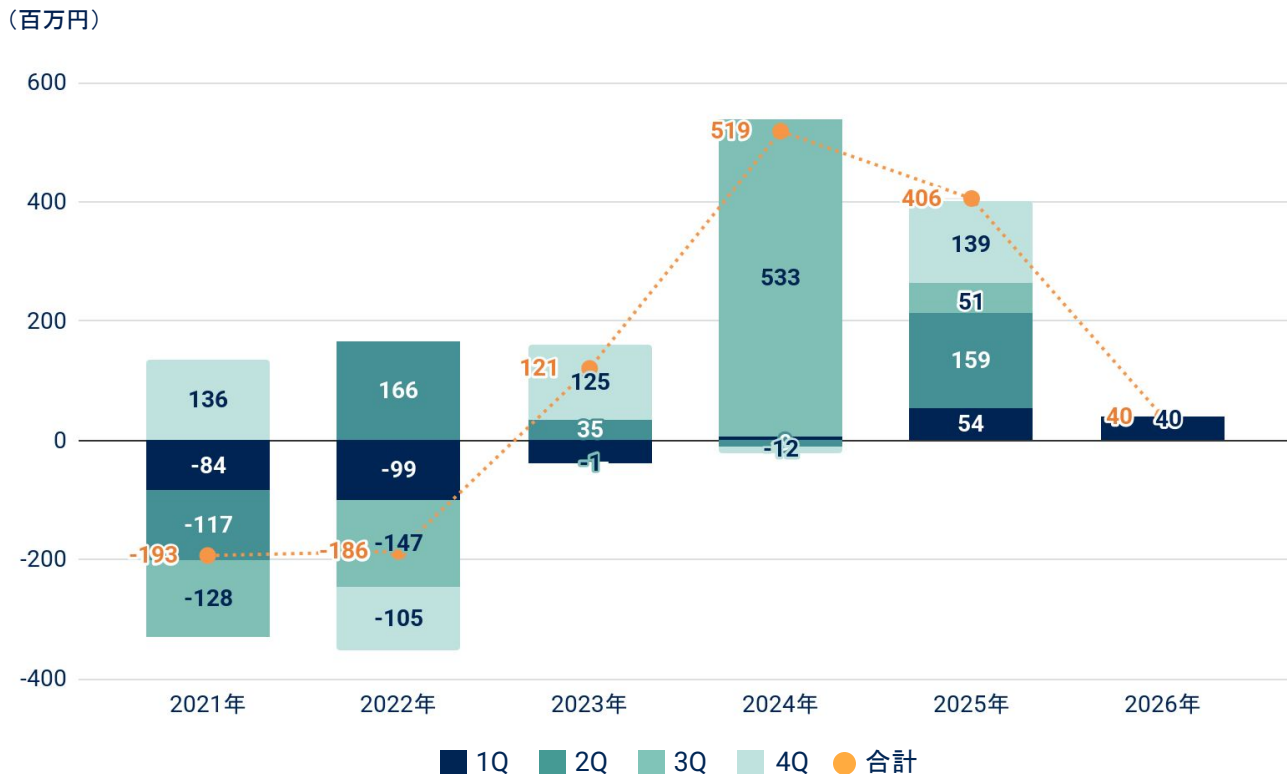
前連結会計年度に受託した
複数のスタートアップ支援関
連の自治体案件の納品が
完了し、売上高の増加に貢
献

(百万円)



インキュベーション事業 連結営業損益の推移

直前四半期は、営業投資有価証券の売却により利益額が増加したものの、当四半期は、事業拡大に向けた外部リソースの活用や人員体制の強化によりコストが増加し、営業利益を押し下げ



2026年12月期 業績見通し

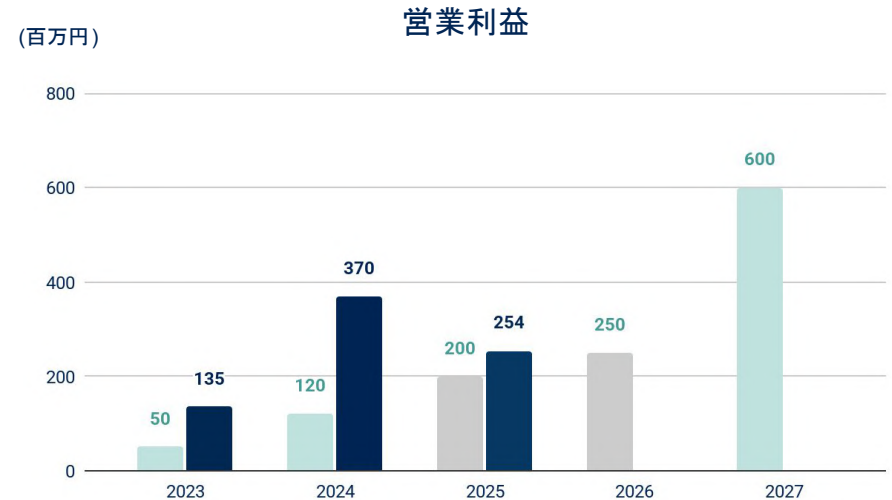
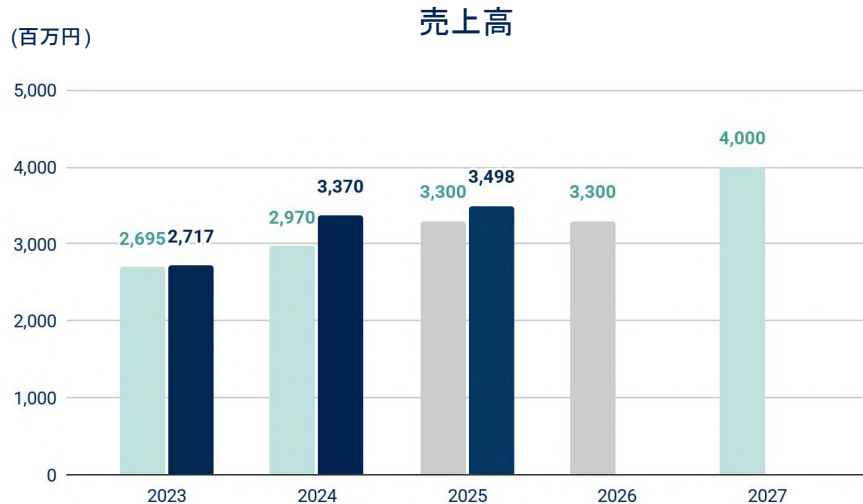
ソーシャルメディアサービス事業については、SNS・インフルエンサーマーケティング市場の成長を背景に、SNS統合支援やショート動画等のクリエイティブ領域を強化し、売上拡大を図ります。また、HR領域では高付加価値なソリューションを創出し、新たな収益の柱として育成することで、収益性向上と事業基盤の強化を推進します。

インキュベーション事業については、政府のスタートアップ支援策を追い風に、自治体等からの起業支援プログラム受託を継続します。蓄積されたノウハウにより運営を標準化・効率化し、安定成長を目指します。web3/DAO領域では、地方創生に資するDAO活用の先行事例開発に注力するため、短期的にはコストが先行する見込みですが、中長期的な成長基盤を構築してまいります。

単位: 百万円	2025年12月期 実績	2026年12月期 予想	YoY
売上高	3,498	3,300	-5.7%
営業損益	254	250	-1.9%
経常損益	204	220	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純損益	218	180	-17.6%

中期経営方針の進捗状況

2025年12月期の実績は業績予想に対して、売上高 +6.0%、営業利益 +27.0%上振れ



計画 実績 業績予想

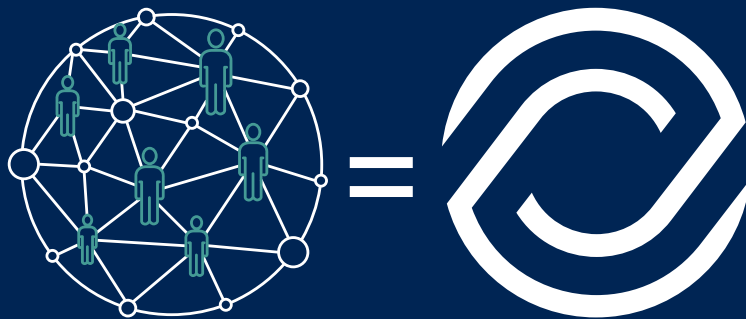
目次

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

GAIAX MISSION

人と人をつなげる

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

人と人がつながる社会とは

世界中の誰もが、他人のことを自分のことのように感じ、
互いが互いを自然と助け合う社会



現在の社会課題



環境汚染



大量生産・大量消費



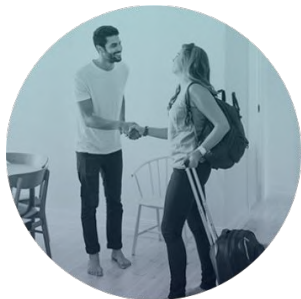
大量廃棄



飢餓・貧困

資本主義の枠組みでは解決できない課題

現在の社会課題



共通リソースの共有



共助による社会インフラ



資源の再分配



コミュニティの創生

シェアリングエコノミー、web3/DAOで持続可能な社会を作る

注力している3領域

SNSを軸とした マーケティング支援



セグメント売上高前年比10.3%
成長、複数SNS横断の
マーケティング支援

起業支援 (スタートアップスタジオ)



1万人に起業家教育を提供、
自治体受託のスタートアップ
輩出支援が伸長

web3 / DAO



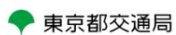
地方創生、関係人口・ふるさと
住民登録で注目
日本初のプロジェクト支援
実績多数

ソーシャルメディアの運用・マーケティング支援

複数のSNSを横断し、統合的に企画・運用。さらに 縦型動画・クリエイティブニーズの伸びが追い風
ナショナルクライアントを中心に引き続き安定受注



運用実績10年以上、累計支援実績1,000社以上



ソーシャルメディアの運用・マーケティング支援

急成長するショートドラマ市場に対応し、ショートドラマ事業を強化
ショートドラマを自社制作し、ショートドラマ市場への本格参入を開始
ショートドラマ国内市場は、2026年に1,500億円※に成長。



- ① 35万人超のクリエイタープラットフォームを運営
- ② SNSマーケティング領域の豊富な実績
ショート動画制作実績500本以上の知見やノウハウを活用
- ③ ショートドラマに特化した制作体制

開設からわずか**2週間**で
10,000人 フォロワー獲得!
再生**900万**回突破!
本気出するのは明日から
CREAVE

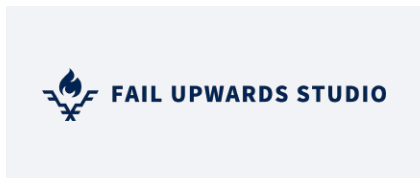
公開**5ヶ月**で、総再生回数**3億回**突破した
バーチャルショートドラマアカウント
本気出するのは明日から
プロモーション
プラン提供開始!
タイアップ投稿 総再生回数**570万回**再生突破事例あり!
CREAVE



※市場調査会社のYHリサーチ調べ。

起業支援(スタートアップスタジオ)

スタートアップ育成トレンドを背景に、自治体や民間企業からの案件受注を継続



他多数



他多数

DAOの立ち上げ支援・ツール提供

SNSはじめ、ファン・コミュニティのマネジメントの知見をweb3/DAO事業に活かし展開

GAIAX DAO
CONSULTING

DAO



巻組
DAOシェアハウス
『Roopt DAO』



株式会社型
インベストメント DAO
『PlanetDAO』



地方自治体の
連合DAO
『美しい村 DAO』



総務省・異能 vation
DAOで進めるアイデアソン
『Innovation』



博報堂キースリー
企業と顧客の共創型
商品開発ソリューション



日本特殊陶業
日本特殊陶業
蒲郡サーキュラー DAO



日本郵船
社内DAO



三井住友海上
三井住友海
上
DAO型採用



伊藤忠テクノソリューションズ
企業での DAO活用 PoC



大日本印刷
社内新規事業 /
PoCの予算決議の
DAO投票

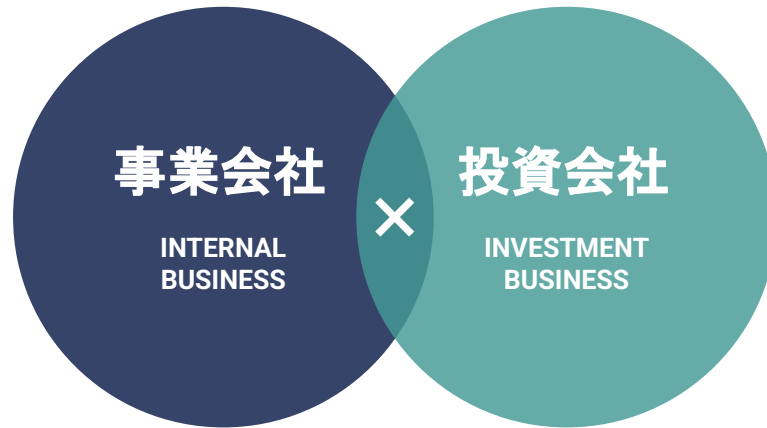


科学技術振興機構
DAO型アイデアソン



群馬県
地方創生「ぐんま山育 DAO」

社内事業と投資事業がハイブリッド型になった カーブアウト機能を持つ独自のビジネスモデル

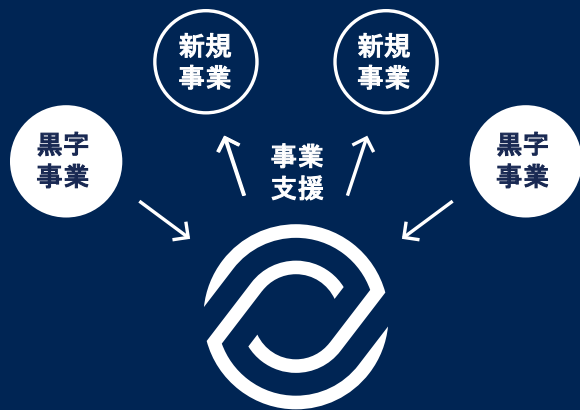


カーブアウト: 会社分割の一種で、親会社が戦略的に子会社や自社の事業の一部を切り出し (carve out)、新会社として独立させること。

GAIAX INTERNAL BUSINESS

事業会社

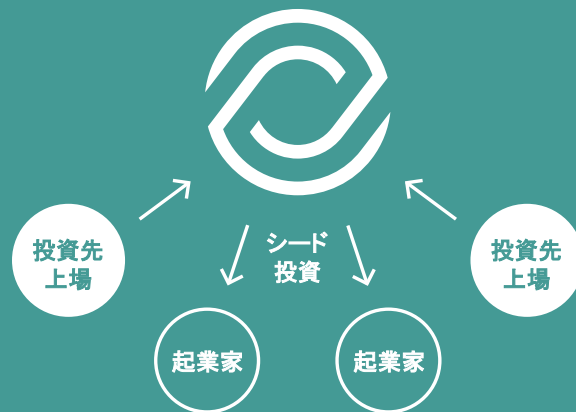
ソーシャルメディアマーケティング事業や
シェアリングエコノミーサービス事業などによる、
事業収益（インカムゲイン）を目指します。



GAIAX INVESTMENT BUSINESS

投資会社

社内外のスタートアップ企業へ投資し、
投資先企業が上場した際に利益を得る
投資収益（キャピタルゲイン）を目指します。



社内から連続的に起業家を輩出

これまで、投資先の卒業生の創業企業から4社が株式公開



2015年9月 東証マザーズ上場

時価総額 40億円
持分比率 7.56%



2015年10月 東証マザーズ上場

時価総額 81億円
持分比率 17.86%



2020年3月 東証マザーズ上場

時価総額 20億円
持分比率 41.79%



2021年11月 東証マザーズ上場

時価総額 228億円
持分比率 3.82%

※時価総額および持分比率は新規公開当時のものです。

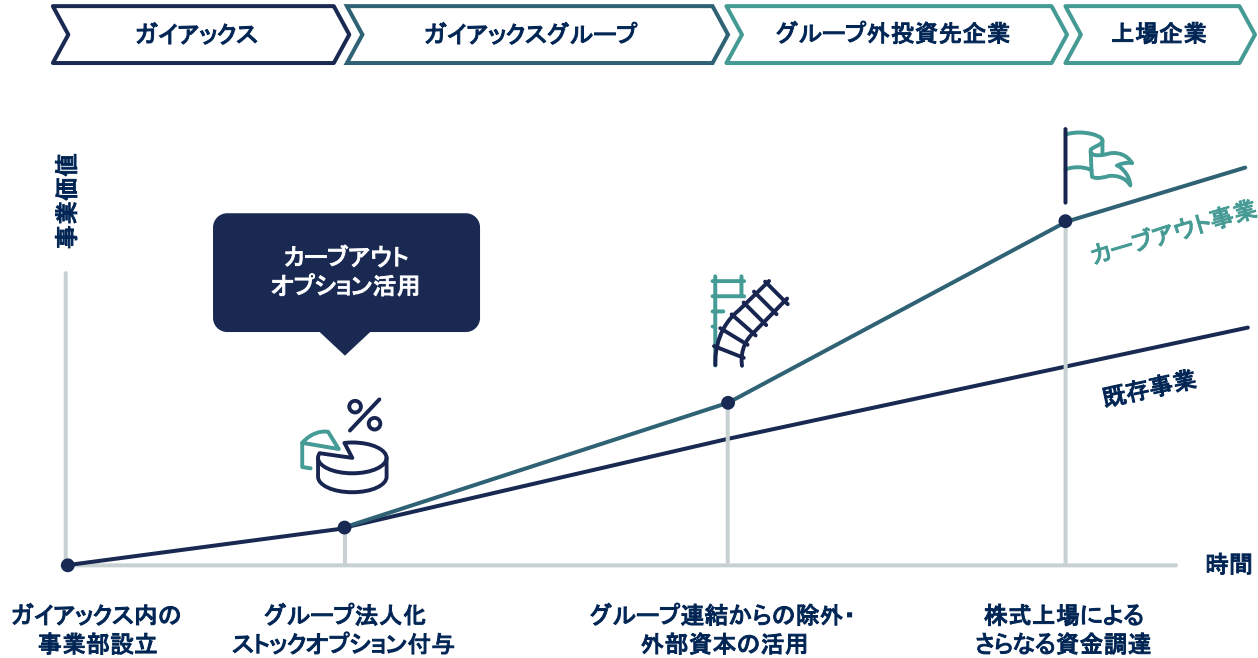


今後、「時価総額 数百億円 × 持分比率 10~30%」を目指す

この実現を目指し、優秀な人材獲得の強化
また、各事業部へのオーナーシップを付与による成長

カーブアウト機能を活用した事業の成長加速

事業単位でカーブアウト(法人化)し、外部を含めたリソースを活用

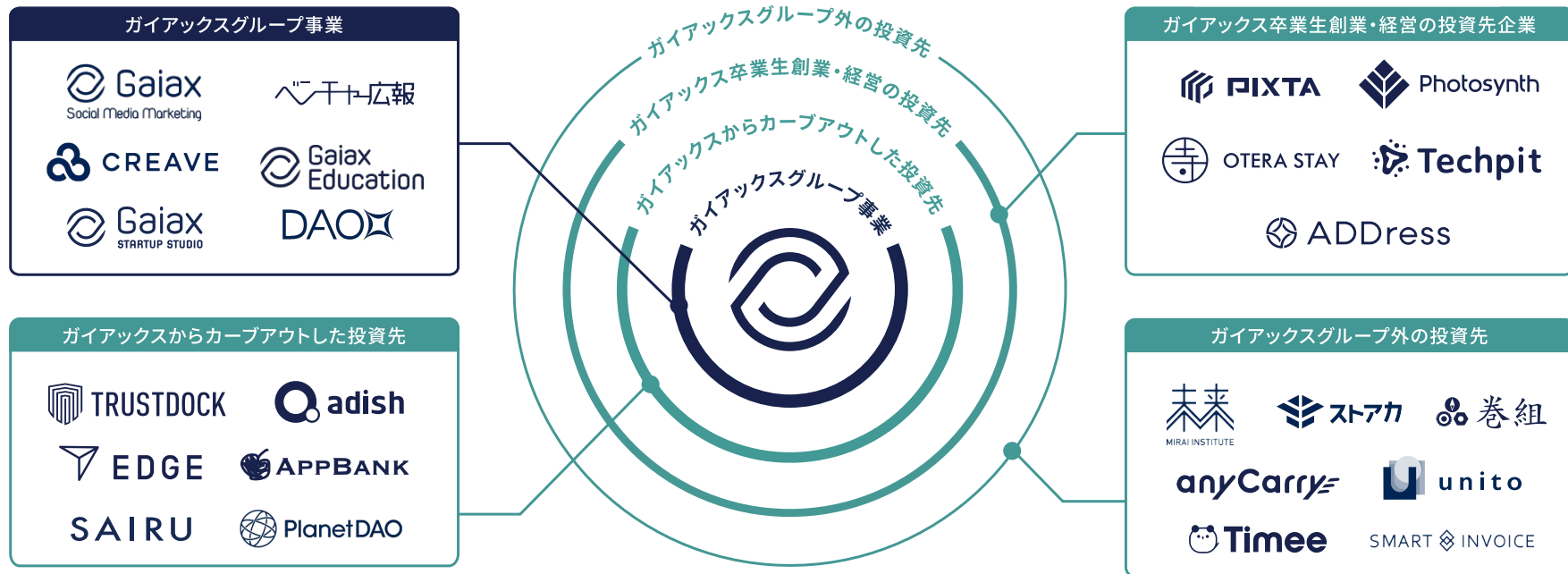


カーブアウトオプション制度活用事例

事業成長を最大化させる取り組みを実施



事業会社と投資会社の「ハイブリッドモデル」



※掲載の投資先は一部です。また、過去の投資先(売却済み)を含みます。

中期経営方針

ソーシャルメディアサービス事業 SOCIAL MEDIA BUSINESS

年成長率

10%
以上

営業利益率

20%

インキュベーション事業 INCUBATION BUSINESS

コスト
コントロールと
投資規律の徹底

連結売上・利益・配当 CONSOLIDATED PROFIT & SALES

売上 全社経費込みの利益 配当

安定
成長

黒字

継続的
な配当

2023-2027年度 中期経営方針 業績目標

中期経営方針3年目は、売上3,498百万円、営業利益254百万円で着地
4年目は、売上3,300百万円、営業利益250百万円を目指す



株主還元方針

株主への継続的な利益還元を目標に

収益性の向上と経営基盤の強化を推し進め、継続的な配当を目指します。

2024年度	特別配当 ※	50円
	2024年12月期 期末配当額	5円
2025年度	2025年12月期 期末配当額	5円
2026年度	2026年12月期 期末配当額(予定)	5円

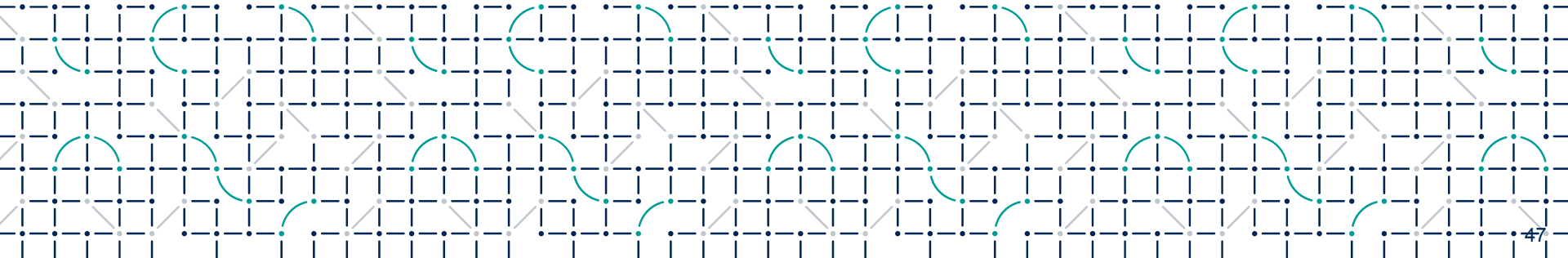
※ 当期の利益水準が期初の業績見通しを大幅に上回る見込みとなったため、1株あたり50円の特別配当を実施(基準日 2024年6月30日)

注意事項

- 本資料における見通し、戦略等は、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございます。
- 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込み等、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に弊社が将来の見通しを見直すとは限りません。
- 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。



APPENDIX



会社概要

2026年3月末時点

会社名	株式会社ガイアックス Gaiax Co.Ltd.	従業員数	127名 (連結・正社員)
企業理念	ガイアックスは、「人と人をつなげる」を企業理念とし、人と人とのコミュニケーションの促進や、コミュニケーションを行うサービスや事業の創造に力を注ぎ、世の中全体を思いやる社会の実現に取り組んでいます。	事業内容	・ソーシャルメディアサービス事業 ・シェアリングエコノミー事業 ・インキュベーション事業 ・web3/DAO事業
代表者	代表執行役社長 上田 祐司	上場市場	名古屋証券取引所 ネクスト市場 証券コード 3775
設立	1999年3月5日	発行株式数	5,337,452株
資本金	10百万円	株主数	3,663名 (2025年12月末時点)
本社	〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO	決算	12月

インキュベーション事業 投資先パイプライン

アーリーステージ

IPO等

バリューアップ

 ADDRESS

多拠点居住サービス

 anyCarry

シェア型のデリバリー

 BLOCKSKY Inc.

web3広告プラットフォーム

 CO-NECT

Web受発注システム

 D-Chain

NFTマーケットプレイス

 TRUSTDOCK

API型本人確認サービス

 Home Trimmer

出張トリミング

 ホリエモンAI学校

生成AIの研修・コンサル

 KAMADO

アート×web3コミュニティ

 巻組

空き家活用シェアハウス

 MIRAI INSTITUTE

シェアオフィス

 OTERA STAY

寺社民泊体験

 Piece

不動産投資FinTech

 PlanetDAO

不動産投資DAO

 Runtrip

ランニングシェア

 SAIRU

マーケティング支援

 SMART INVOICE

クラウド請求書管理

 SOILNOKIDS

D2Cマーケティング

 SPACEE

会議室シェア

 ストアカ

まなびのマーケット

 Techpit

プログラミング教材

 つなげと

体験シェアアプリ

 unito

サブスク住居

 UT HealthTech

遠隔リハビリテーション

 Timee

2024年7月 東証グロース市場上場

 Photosynth

2021年11月 東証マザーズ上場

 adish

2020年3月 東証マザーズ上場

 APPBANK

2015年10月 東証マザーズ上場

 FIXTA

2015年9月 東証マザーズ上場

※掲載の投資先は一部です。